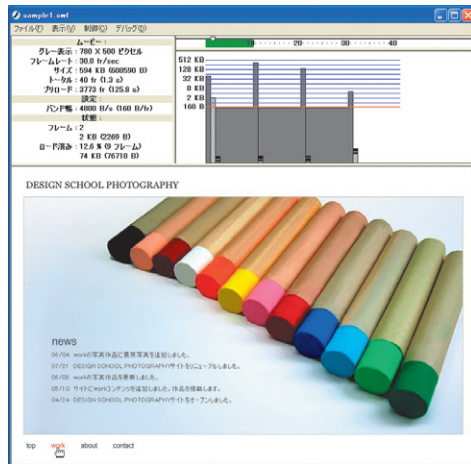


Step 1 ローディングの作成

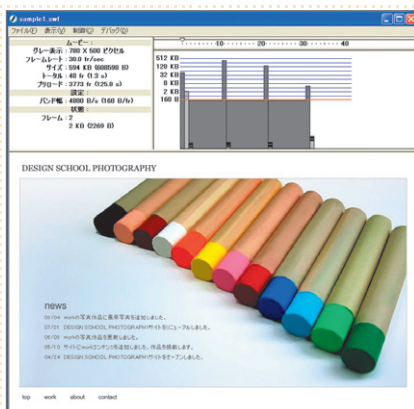
CD-ROM ▶ Lesson_10 ▶ Step_01

Flash Playerは、あるフレームまでドキュメントが進んだときに必要なデータがダウンロードされていないと、ダウンロードが追いつくまでムービーの再生を中断します。あらゆるユーザーの環境に対応するために、ダウンロードが全て終了してからムービーを開始させるように、ローディングページを作成します。

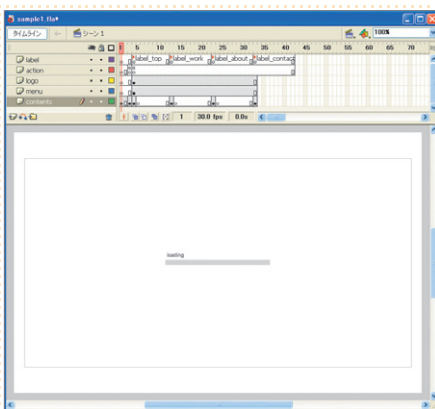


レッスン項目

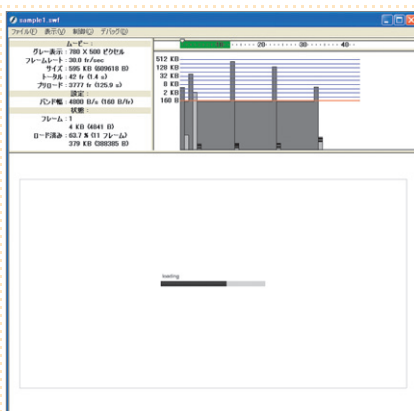
A ダウンロード環境をシミュレート



B プログレスバーを設定



C プログレスバーの長さを変更するアクションを設定



A ダウンロード環境をシミュレート

制作するサイトのターゲットによって、ユーザー環境を想定し、ダウンロード速度を選択しましょう。

ポートフォリオサイトのダウンロード速度を設定

これまで学習してきたことを使って、写真を紹介するポートフォリオサイトを作成しました。ここでは、このサイトにローディングを追加していきます。付属CD-ROM「Lesson_10」→「Step_01」→「sample1 fla」を開いてみましょう。



topページ(オープニングムービーと外部テキストデータを読み込むnews)



workページ(写真のスライドショー)

MEMO

このサイトは、本書で紹介した内容を応用して作ったWebサイトです。各コンテンツの作り方をサンプルで確認しながら、これまで学習してきたことを復習してみましょう。

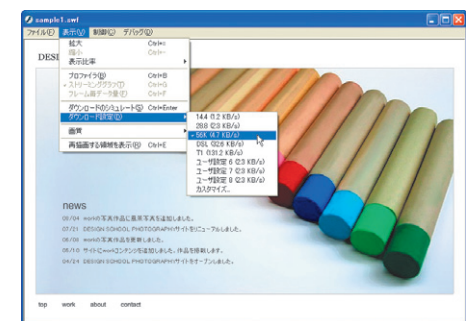


aboutページ(埋め込みビデオを使ったアニメーション)

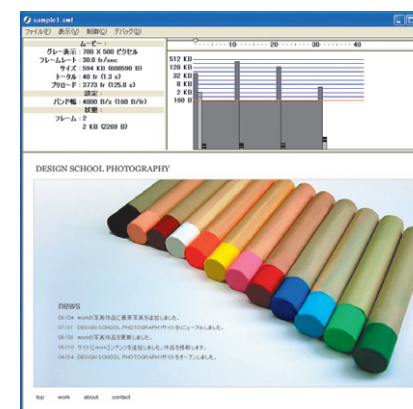


contactページ(地図案内するアニメーション)

まずは、ムービープレビュー画面でユーザーのダウンロード環境をシミュレートしてみます。[制御→ムービープレビュー]を選択します。ムービープレビューウィンドウで[表示→ダウンロード設定]を選択し、ダウンロード速度を、14.4Kbps、28.8Kbps、56Kbps、DSL、T1、またはユーザー設定の中から56Kbpsを選択します。



[表示→プロファイラ]を選択して、ダウンロードパフォーマンスのグラフを表示します。プロファイラの左側のプリロードを確認します。ここでは、[3773fr(125.8s)]と表示されます。ダウンロードが終わるまでに3773フレーム分、時間に換算すると125.8秒かかることを示しています。



ムービー:	グレー表示: 780 X 500 ピクセル
フレームレート:	30.0 fr/sec
サイズ:	594 KB (608590 B)
トータル:	40 fr (1.3 s)
プリロード:	3773 fr (125.8 s)
設定:	バンド幅: 4800 B/s (160 B/fr)
状態:	フレーム: 2
	2 KB (2269 B)